

**【学校関係者評価書】（令和7年度）**

園 名	奈良市立 都跡こども園
評価者名 (学校評議員名)	学校評議員様
学校関係者評価実施日	令和 8 年 2 月 16 日

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方針について
Ⅰ 教育・保育活動に関するもの	教育・保育目標 教育・保育計画 教育・保育内容/指導 人権教育 特別支援教育 園行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自ら遊びを創る子どもを育む」という研究主題を設定し、子ども達が主体的に活動し、心と体が豊かになるように取り組みをされてきた。</li> <li>・子ども主体の遊びを大切にされた保育が着実に実践され、保護者アンケートでも高い評価が得られている。</li> <li>・生徒指導や安全管理も職員間の連携が機能し、適切に対応されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や日常保育でも主体の工夫が見られ、適切な取り組みが行われている。</li> <li>・教育目標や研究主題が職員間で共有され、日々の保育に反映されている。</li> <li>・保育の記録を丁寧にとり、分析することで、一人一人に対応した保育に取り組まれている。</li> <li>・特別支援教育も個々の実態に応じた支援が行われており、関係機関との連携も適切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との信頼関係を構築し、保護者や関係機関とともに、一人一人の個性に対応し、取り組まれている。</li> <li>・今後も子ども一人一人に寄り添った保育を継続していただきたい。</li> <li>・特別支援に関する情報共有の時間確保や行事の精選を進めることで、より子どもの生活に寄り添った保育が可能になる。</li> <li>・記録作成などの事務負担軽減に向け、AI活用も検討できる。</li> </ul>
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 危機管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織運営や安全管理、保健管理等、計画的に取り組まれており、安定した運営がなされていると感じる。</li> <li>・園内研修や会議を通じて、職員の共通理解が進み、組織として安定した運営が行われている。</li> <li>・小中学校やPTA、地域との連携を密にし、保育活動の改善に取り組まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが安心して過ごせる環境が整えられている。</li> <li>・地域や保護者との連携も適切に行われている。</li> <li>・職員が役割を自覚し、園長のリーダーシップの基で協同的に園運営が進められている。</li> <li>・園内研修も継続的に実施され、保育改善に繋がっている。</li> <li>・様々な便りを通して、園教育・保育の理解を求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内外の研修を大切にされ、職員が主体的に学び合う研修を大切にされている。</li> <li>・今後も研修や情報共有を通じて組織力を高めていただけたらと思う。</li> <li>・文書作成や記録整理などの事務負担が大きいと予測される。AIを補助的に活用することで、職員が子どもと向き合う時間を確保できると考える。</li> </ul>

**その他の園に関する意見**

- ・子どもや保護者が安心して通える環境を整えていただき、ありがとうございます。今後も、子どもたちがのびのびと子どもらしく過ごせる園であってほしいと思います。
- ・最近、自治会で作成する文書にAIを活用しており、誤字脱字の防止や文章表現の改善に大きな効果を感じています。AIは、文章の構成や言い回しを整える点で非常に有用ですが、年月日や固有名詞などは自動修正されないため、最終確認は人が行う必要があります。園でも、園だより・お知らせ文・会議資料などの作成にAIを補助的に活用することで、職員の事務負担軽減につながると考えます。AIはあくまで補助ツールであり、最終判断は職員が行うことで、質を保ちながら効率化が図れると感じています。
- ・保護者アンケートでは、「欠席連絡をコドモンで行いたい」という要望がありました。コドモン自体に欠席・遅刻連絡の機能がありますが、奈良市の運用仕様ではこの機能が利用されていないようです。園単独では設定変更できないため、市と連携しながら導入を検討いただけると、保護者の利便性向上につながると考えます。
- ・広い園庭を活用し、一人一人の子どものつぶやきに耳を傾け、子ども達が生き生きと活動している姿を見せていただいた。一人一人の子どもの笑顔と職員の皆様の笑顔が印象的でした。
- ・それぞれの学級の教室では、一人一人の個性があふれる作品が飾られていることが印象深いです。